



2019年度日本マスターズ水泳長距離大会のご案内

2019年10月27日（日） 愛知県口論義運動公園屋内温水プール

「2019年度日本マスターズ水泳長距離大会」は、参加者164名となりました。多数のお申し込みありがとうございました。

ご参加にあたり本案内の内容を事前に確認のうえ、円滑な競技会運営へのご協力をお願いします。

1. 大会会場／会場案内図	2
2. 大会日程／競技スケジュール	3
3. IDカード・帯同計時票／受付／出場確認	4
4. 競技方法	4
5. 招 集	5
6. スタート／プールからの退水方法	5
7. リレー種目	5
8. 帯同計時	6
9. 表彰／記録	6
10. 申 告	7
11. 施設使用上の注意	7
12. 健康管理	8
13. そ の 他	8

- * リレーオーダー変更届
- * 個人出場申込書（リレー種目当日申込用）
- * 出場申告用紙
- * レース前の安全確認

<同封の送付物>

- 選手IDカード (全チーム・参加人数分)
- 帯同計時票 (全チーム・参加種目数分)
- リレーエントリー確認票 (リレー申込チーム・参加種目数分)
- 参加賞引換券 (全チーム・1枚)
- プログラム引換券 (事前注文チーム・注文冊数分)

スタートリスト・競技時間、ランキングへのアクセスはこちらから

URL <https://www.masters-swim.or.jp/entry.php#jm19004>



1. 大会会場／会場案内図

< 大会会場 >

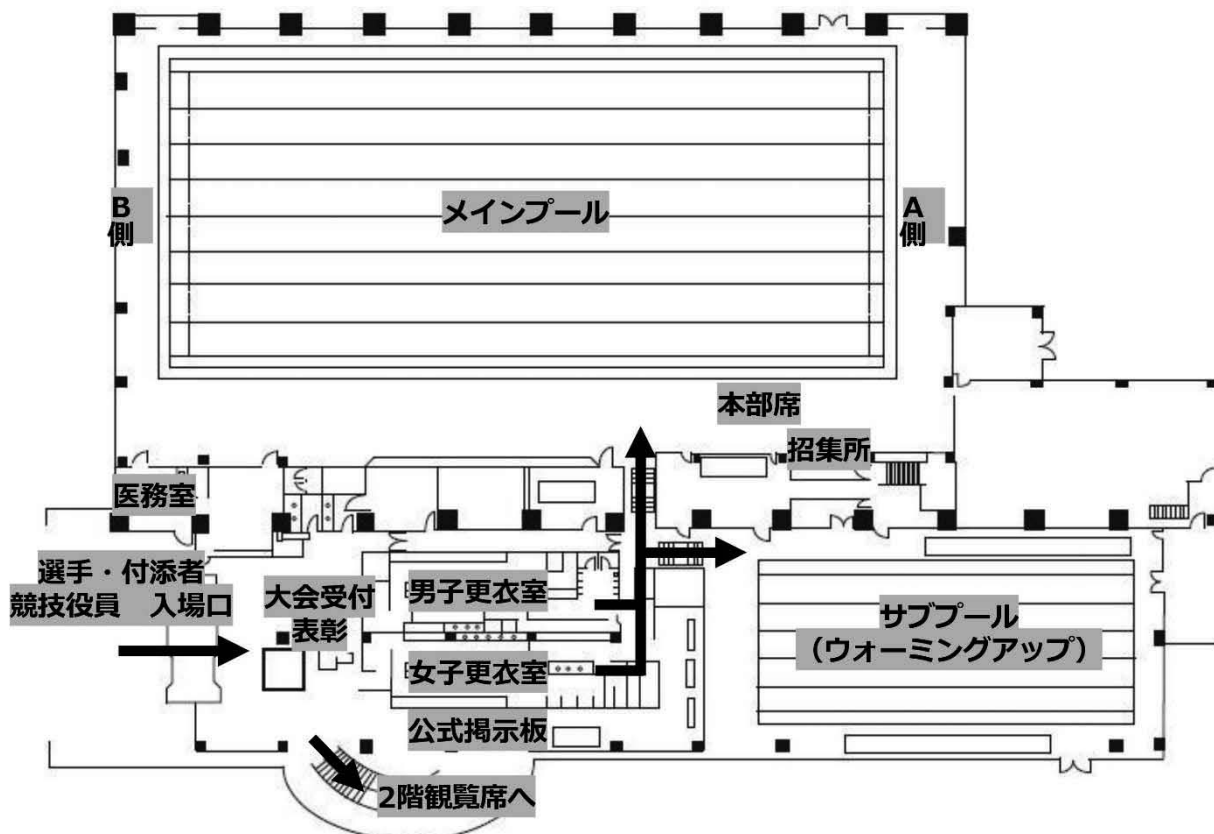
「愛知県口論義運動公園屋内温水プール」(公認 50m×8 レーン)
愛知県日進市北新町西口論義 323-8

< アクセス >

- ・地下鉄東山線「藤が丘駅」からリニモ「長久手古戦場駅」下車 3番出口 徒歩10分
- ・名鉄バス「口論義運動公園」下車すぐ または「長久手古戦場」下車 徒歩10分



< 会場案内図 >



2. 大会日程／競技スケジュール

10月27日(日)							
開 場	8:30						
メインプールアップ	8:30 ~ 9:45						
サブプールアップ	8:30 ~ 競技終了						
計時方法講習会	9:00 ~ 9:15						
公式スタート練習	9:15 ~ 9:45						
競技開始	10:00						
競技終了	15:31						
表彰引換終了	15:50						
閉 館	16:00						
A 側			B 側				
No	種目	予定時間	No	種目	予定時間		
1	女子 1500m自由形	1組	1	女子 1500m自由形	2組	10:00	
		3組			4組		10:39
		5組			6組		11:10
2	男子 1500m自由形	1組	2	男子 1500m自由形	2組	11:40	
		3組			4組		12:17
		5組			6組		12:48
		7組			8組		13:15
		9組			10組		13:40
3	混合 4×100mフリーリレー	1組			14:04		
4	女子 4×100mフリーリレー	1組			14:12		
5	男子 4×100mフリーリレー	—			—		
6	混合 4×100mメドレーリレー	1組			14:21		
7	女子 4×100mメドレーリレー	1組			14:29		
8	男子 4×100mメドレーリレー	1組			14:38		
9	混合 4×200mフリーリレー	1組			14:46		
10	女子 4×200mフリーリレー	1組			15:02		
11	男子 4×200mフリーリレー	1組			15:19		
		終了予定			15:31		

※ 日本記録樹立表彰・世界記録突破表彰は、プールサイドにて行います。競技役員の指示に従ってください。

<ウォーミングアップのご案内>

- 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ウォーミングアップ時、メインプール1・2レーンはダッシュレーン（スタート専用、A側からの一方通行）とします。
- 公式スタート練習はメインプールのA側1・2レーン（一方通行）で行います。なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- サブプールでは飛び込み練習はできません。

3. IDカード・帯同計時票／受付／出場確認

< IDカード・帯同計時票 >

- (1) 参加選手は、2次要項（本案内）と一緒に届くIDカードと帯同計時票を必ずお受け取りください（チーム責任者は、必ず各選手にお渡しください）。
IDカードは、2019年度日本マスターズ水泳長距離大会の参加選手であることを証明する大切なものです。出場確認、招集受付、メダル・賞状受け取りの際など、大会期間中必要となりますので、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) 帯同計時票には、帯同計時を行う種目・組・レーンが記載されており、招集時に必要となります。
- (3) 「IDカード」を紛失および忘れた場合は再発行所（大会受付）にて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要です。
- (4) 本大会ではチーム責任者票・付添票は発行しません。応援者・観覧者は随時入退場可能です。

< 受付 >

参加賞・プログラム（予約分）は下記の手順で、大会期間中に大会受付にてお引き換えください。大会終了後や引換券がない場合は受け取れません。

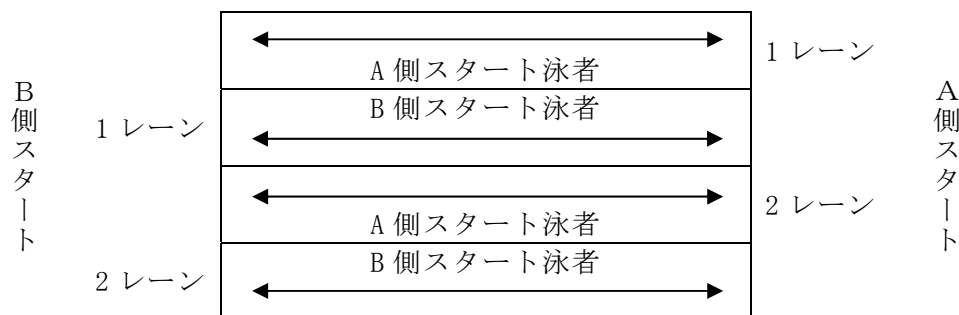
- (1) 参加賞
「参加賞引換券」を代表者が大会受付に提出し、参加人数分の参加賞とお引き換えください。
- (2) プログラム（予約分）
「プログラム引換券」は予約冊数分の枚数を送付しますので、購入者本人または代表者1名がまとめて大会受付に提出し、お引き換えください。

< 出場確認 >

自身の出場する競技の開始予定時間1時間前までに大会受付にてIDカードを提示し、出場確認を行ってください。なお、リレー種目の場合は同封の「リレーエントリー確認票」にて行ってください。出場確認を行わない場合は棄権の扱いとなり、プログラムに名前が記載されていても出場できません。

4. 競技方法

- (1) 本大会は（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) デッキシーディング（出場確認者のみによる当日組み分け）は行わず、事前に泳ぐ組・レーンを決定しています。
- (3) 組み分けは、男女別（混合リレーを除く）および原則として、年齢区分に関わらずエントリータイムの遅い組から早い組への順に行います。
- (4) 1500m自由形は、同一レーンで2名が泳ぎます。奇数組はA側、偶数組はB側よりスタートし、スタートした側から見たレーンの右半分を使います。
同一レーンで2名が泳ぐため、お互いルールを守って泳いでください。レーンの中央線を超え、他泳者の進路を妨害した場合は、インターフェア行為とみなされ失格となります。なお、進路妨害のあった場合の再レースは原則行いません。



- (5) リレー種目はすべての組がA側よりスタートします。
- (6) 競技時間はあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。招集受付に遅れると棄権扱いになりますので、競技の進行状況を確認し、遅れることのないよう招集所へお越しくください。スタートリスト・競技予定時間は、本協会ホームページで公開しています。

5. 招 集

- (1) 招集所は、メインプール出入口 A 側にあります。
- (2) 1500m自由形と 4×200mリレーは前のレースがスタートするまで、4×100mリレーは 2 組前がスタートするまでに招集所へご集合ください。
- (3) 招集では、競技における注意事項の説明がありますので必ずお聞きください。
- (4) 招集では、ID カードをご提示ください。また、リレー種目は「リレーエントリー確認票」も忘れずにお持ちのうえ、4 名揃ってご集合ください。
- (5) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- (6) 帯同計時にあたられている方も選手と同じ時間に招集を受ける必要がありますので、必ずご集合ください。

6. スタート／プールからの退水方法

- (1) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からスタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (2) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらをご使用ください。
- (3) 退水は、競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し行ってください。1～4 レーンの泳者は 1 レーン側、5～8 レーンの泳者は 8 レーン側プールサイドから退水してください。

7. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するチームは、競技当日にチーム責任者またはリレーチームの責任者が、締切時間までに大会受付へ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
※ 提出の際は確認のため「リレーエントリー確認票」もお持ちください。
※ 種目、年齢区分の変更はできません。
※ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず 1 人 1 回しか出場できません。
※ オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
※ エントリー時に個人参加費を支払っていない方がリレーメンバーになる場合は、登録者シールを貼付した「個人出場申込書」に個人参加費 1,000 円を添えてご提出ください。また、ID カードに添付する顔写真をご持参ください。
- (2) 招集所へは「ID カード」「リレーエントリー確認票」をお持ちのうえ、4 名揃ってご集合ください。4 名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第 2 泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、P7「10. 申告」に従い、大会受付へご申告ください。
- (4) 「リレーエントリー確認票」を紛失および忘れた場合は、大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として 500 円が必要となります。
- (5) リレーオーダー変更届提出締切時間

	種 目			締切時間
10 月 27 日 (日)	No. 3	混合	4×100mフリーリレー	13 : 00
	No. 4	女子	4×100mフリーリレー	
	No. 5	男子	4×100mフリーリレー	
	No. 6	混合	4×100mメドレーリレー	13 : 15
	No. 7	女子	4×100mメドレーリレー	
	No. 8	男子	4×100mメドレーリレー	
	No. 9	混合	4×200mフリーリレー	13 : 45
	No. 10	女子	4×200mフリーリレー	
	No. 11	男子	4×200mフリーリレー	

8. 帯同計時

- (1) 帯同計時は基本的に泳者本人（リレーチームの場合はどなたか1名）が他泳者の計測を行うこととします。帯同計時を行わない場合は、泳者本人の記録は公認せず、順位にも組み入れません。ただし、以下の点が認められています。
 - ① 泳者の代わりにの方が帯同計時を行う
他泳者の計時を、泳者本人に代わり代理の方が行うことができます。代理の方に「帯同計時票」をお渡しください。
 - ② 泳者が自分の帯同計時を伴う
招集時に申し出ることで、本来の帯同計時員と交代することができます。泳者と一緒に招集所へご集合ください。その際、本来の帯同計時員は招集員の指示に従ってください。
ただし、割り当てられた他泳者の帯同計時は行わなければなりません。
- (2) 同封の「帯同計時票」に計時を行う種目・組・レーンが記載されています。指定された種目・組の招集時間に帯同計時票を持参し、招集所へご集合ください。帯同計時票は招集所で回収します。
- (3) 9:00～9:15に招集所にて計時方法講習を行います。計時に不慣れな方・不安がある方はぜひご参加ください。

9. 表彰／記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。
- (2) 公認された記録は、本協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 大会当日に限り、大会受付にてラップ表をお渡しします。希望選手はIDカードをお持ちのうえ、大会受付にてご発行ください。
※ 途中時間はあくまで参考記録であり、公認記録ではありません。
※ IDカードがない場合は発行できませんので、必ずIDカードをご提示ください。
- (4) 各種目各年齢区分の個人種目1～3位、リレー種目1位にメダル・賞状を授与します。入賞された方は、IDカードをお持ちのうえ表彰所にてお受け取りください。
メダル・賞状の受け渡し時間は、競技終了20分後までとします。
- (5) 男女別、年齢区分別のランキングを公式掲示板に掲示します。なお、本協会ホームページにも各種目の男女すべての組の終了後、その種目のランキングを掲載します。
- (6) 競技結果（レースタイム）が各々の参加標準記録を超過した場合は、表彰対象とならず、メダルの授与は行いません（記録は公認）。
- (7) エントリータイムと競技結果の差が、1500m自由形4分00秒、4×200mリレー3分00秒、4×100mリレー2分00秒以上の場合も表彰対象とはなりません（記録は公認）。
また、その差が前述の倍の場合は、インターフェア行為で失格となります。
- (8) 日本記録・世界記録の公認には、FINA承認水着の着用が必須です。また、世界記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピー」または「住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要になりますのでご準備ください（水着の規定は本協会ホームページでご確認ください）。
- (9) マスターズ水泳日本記録を突破した選手およびリレーチームには「日本新記録樹立証」を、FINA認定のマスターズ水泳世界記録を突破した選手およびリレーチームには「世界記録突破証」を表彰式にて授与します。競技役員の指示に従ってください。

10. 申 告

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間 1 時間前までに大会受付へご申告ください。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で大会受付へお越しく下さい（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は許可できません）。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

※ 申込時に申告した方も当日の確認が必要となるため、大会受付へお越しく下さい。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ 介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。挑戦するチームの第 2 泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

(5) 世界記録に挑戦される方およびチーム

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレー種目の第 1 泳者として挑戦される方も必ずご申告ください。

< 異議申し立てについて >

異議申し立て（抗議書の提出）は、チーム責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのレース終了後 30 分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料 5,000 円を添えて大会受付にご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、大会受付にお申し出ください。

11. 施設使用上の注意

(1) 貴重品は各自で管理してください。盗難等については一切責任を負えません。

(2) 大会受付より先、更衣室入口からプールサイドは履物禁止です。

(3) プールサイドおよび更衣室への飲食物・ビン類の持ち込みは禁止です。

(4) 喫煙は指定場所のみで可能です。

(5) プールサイドは水に濡れると滑りやすくなります。十分ご注意ください。

(6) マスターズスイマーとして、マナーを守り館内をきれいに使用しましょう。ごみ等は各自でお持ち帰りください。

(7) 観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示があった場合はその指示に従ってください。ただし、プールサイドでの撮影は禁止とします。また、不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

12. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
医務室は本部席側プールサイドB側、救護席は本部席横です。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。
特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) 本大会は長距離種目かつ長水路プールでの競技のため、体調不良や練習不足が思わぬ事故を招く場合がありますので、十分ご注意ください。
- (5) 別紙「**レース前の安全確認**」は必ず選手全員がご確認ください。
- (6) 「マスターズ水泳キーワード9」の実践をお願いします。
- (7) 大会期間中、大会医務委員により出場停止が勧告された場合は、その指示に従ってください。

13. その他

- (1) 大会期間中は忘れ物のないようにご確認ください。忘れ物は、**大会終了後廃棄処分します。**
- (2) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握しご持参ください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるようご準備ください。
- (3) 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (4) 社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により大会が中止になった場合は、「参加賞」「プログラム（申し込み分）」はチームへお渡ししますが、申込料は返金できません。
- (5) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ① 個人情報
 - ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
 - ② 肖像
 - ・大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
 - ・以降マスターズ水泳の普及活動のために各種媒体に使用します。
 - ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。
- (6) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。

<大会期間中の問い合わせ先>

080-7943-4321（受付時間 8:30~16:00）

※ 大会期間中（10月27日）のみ有効な電話番号です。

※ 大会開催前・終了後は日本マスターズ水泳協会（03-3512-8221）まで。

※ 本大会について愛知県口論義運動公園へ問い合わせを行うことはお控えください。